

答え合わせ・解説

問1	答え 3 南部鉄器	南部鉄器は、鉄鋳物による工芸品で、耐久性が高く、使い込むほどに味わいが出るのが特徴です。その実用性と芸術性の高さから、全国的に高く評価されています。
問2	答え 1 季節風	冬には、シベリア方面から日本海を渡って湿った空気を運ぶ「季節風」が吹きます。この風が東北地方の奥羽山脈にぶつかることで、日本海側には大雪が降り、山脈の東側である太平洋側には乾燥した風が吹き抜けます。これにより、東西で雪の降り方や気温に大きな違いが生じます。
問3	答え 2 津軽海峡	津軽海峡は日本海と太平洋を結ぶ海域です。青森県側では冬の季節風の影響を強く受け、豪雪地帯となる特徴があります。
問4	答え 3 秋田平野	秋田平野は、日本でも有数の面積を誇る平野です。広々とした土地と豊富な水資源に恵まれているため、古くから稲作が非常に盛んで、秋田県を代表する農業地帯となっています。
問5	答え 2 奥羽山脈	奥羽山脈は、青森県から福島県まで東北地方の中央部を南北に走っています。この山脈が高い壁の役割を果たすため、西側と東側で天候や積雪量に大きな違いが生まれます。
問6	答え 3 リアス海岸	リアス海岸は、海岸線が非常に複雑に入り組んでいて出入りが多いのが特徴です。そのため、波が穏やかな入り江が多く、天然の良港として古くから漁業や養殖業が盛んに行われてきました。
問7	答え 1 盆地	周囲を高い山に囲まれた平坦な地形を「盆地」と呼びます。東北地方の盆地は、海からの湿った風が遮られるため、夏は気温が非常に上がりやすく、冬は放射冷却によって冷え込みが厳しくなります。この大きな気温差を活かして、果樹栽培などが盛んに行われています。
問8	答え 4 稲作	この地域では、広大な水田を利用して稲作が盛んに行われています。また、稲作とあわせて肉用牛などの畜産を組み合わせた複合経営も広く行われています。
問9	答え 1 果樹栽培	この地形上の特徴を活かし、寒暖差が必要な果物の生産が非常に盛んです。特に、さくらんぼの生産量は全国でもトップクラスを誇り、西洋なしなど品質の高い果物が全国に出荷されています。
問10	答え 2 伝統的工芸品	伝統的工芸品とは、主として日常生活で使用される器具や道具で、製造の過程が昔からの技術・技法によって行われているものです。ねぶた祭に使われるねぶたの製作技術なども、一つの形として地域の文化継承に関わっています。これらは単なる道具ではなく、その地域の歴史や人々の知恵が詰まった大切な文化財です。
問11	答え 3 浜通り	県東部の太平洋側に広がる平地を「浜通り」と呼びます。中央の阿武隈高地によって内陸部とは区切られており、温暖な海洋性気候に属しています。
問12	答え 4 東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の6県からなる地域です。四季の変化がはっきりしており、特に冬は寒さが厳しい一方で、豊かな自然や伝統行事が数多く残されています。ねぶた祭のような大規模な祭りは、各県が協力し合ってこの地域の魅力を高める重要な資源となっています。
問13	答え 4 リアス海岸	リアス海岸は、入り組んだ湾が続いているため波が穏やかで、栄養分が豊富な海水が入ってくるという特徴があります。この環境を活かして、カキやホタテなどの養殖業が非常に活発です。
問14	答え 3 りんご	青森県は日本一のりんご生産量を誇ります。冷涼で日照時間が十分な気候が、甘くておいしい果実を育てるのに適しており、品種改良も盛んです。
問15	答え 3 青森県	青森県は歴史的に独自の文化圏を形成しており、ねぶた祭はその代表的な行事です。青森市で行われるこの祭りは、巨大な灯籠である「ねぶた」を山車に乗せて練り歩く非常に迫力のある伝統行事として全国的に有名です。
問16	答え 4 ササニシキ	ササニシキは、宮城県を代表する米の品種として一時期全国的な人気を博しました。あっさりとした食感と適度な粘りが特徴で、寿司店などで好まれて使われていました。